

ほけんだより 10月

令和3年10月4日

東京都立品川特別支援学校 校長 中山 啓

暑かった夏が過ぎ去り、涼しい空気に入れ替わって、過ごしやすい季節になりました。引き続き感染症対策をとりながらの学校生活ですが、かなりマスク着用ができるお子さんが増えてきたように思います。御家庭での御指導等御協力くださり、ありがとうございます。

都内の新規罹患者数は減少傾向ですが、まだまだ用心は必要です。大人も子供も、体調管理に十分注意していきましょう。

* * * * * **保護者の方へ** * * * * *

10月の保健行事

10月	小学部	中学部
13日(水)	AM 健康相談(対象者)	AM 健康相談(対象者)

11月の保健行事予定

※新型コロナウイルスの影響により、変更になる可能性があります。

11月	小学部	中学部
1日(月)		AM 身体測定(中3)
2日(火)		AM 身体測定(中2)
4日(木)		AM 身体測定(中1)
5日(金)	AM 身体測定(小6)	
8日(月)	AM 身体測定(小5)	
10日(水)	AM 健康相談(対象者)	AM 健康相談(対象者)
12日(金)	AM 身体測定(小4)	
15日(月)	AM 身体測定(小2)	
18日(木)	AM 身体測定(小3)	
19日(金)	AM 身体測定(小1)	

* * * * *

【PCR検査キットの配布について】

東京都教育委員会の指示により、児童生徒と教職員に新型コロナウイルス罹患者が発生した場合、都の基準に基づき、濃厚接触が疑われる無症状の児童生徒及び教職員に対して学校からPCR検査キットを配布しています。検査結果は検査機関より直接学校へ連絡が来ます。その後、学校より保護者の方に電話でお知らせいたします。また濃厚接触者の最終判定は品川区保健所の指示により決定しており、対象とならない児童生徒や教職員には学校から検査キットをお渡しすることはできません。それでも心配で検査を受けたい等の場合は、医療機関で御相談ください。

★検査はしたけれど、検体量(唾液)の不足等で実施ができなかった場合、再検査が必要になりますが、その際、外部の医療機関で検査をした場合や初めから外部の医療機関等で検査をした場合は、学校に連絡が来ません。こちらのケースに該当した場合は、「PCR検査陰性証明書」の提出をお願いしています。こちらは、医療機関により別途、料金が発生する場合があります。

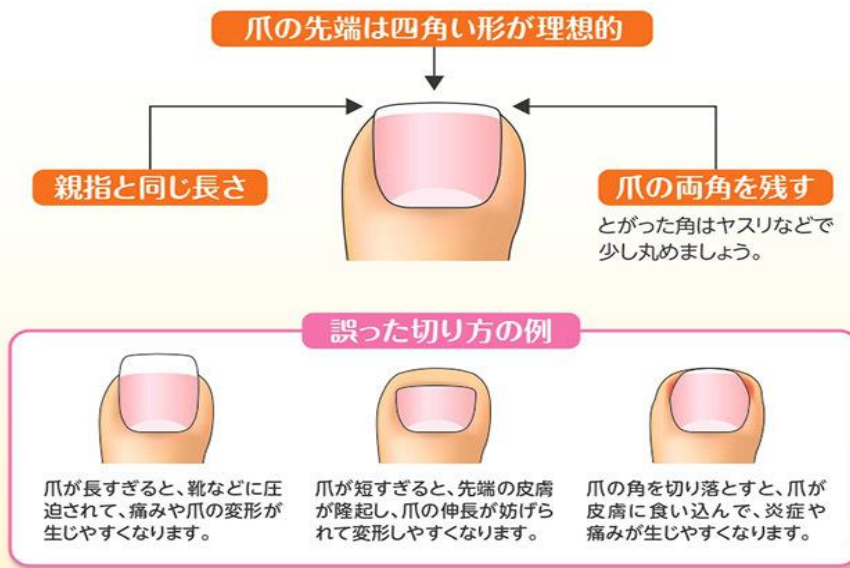
高等部進学から卒業後にむけて、今だからできること

小学部のお子様にはまだ遠く感じられるお話かもしれません。中学部のお子様は、もう目前に迫っていて意識されている方も多いでしょうか。

知的障害高等部の保健室勤務の時に感じていた、「小さい時から練習しておくとかよかったな・・・」ということを少しご紹介させていただきます。

①爪切りができるようになりましょう！

各高等部では卒業後の進路にむけて様々なカリキュラムが用意されています。1年生から作業の授業が始まります。事務作業班、清掃班、食品加工班等いろいろありますが、どの作業班に所属しようとも、爪を切って手指を清潔にすることは基本です。



監修：慶應義塾大学 皮膚科 専任講師 齋藤 昌孝 先生

「小さい時からなかなか切れなくて・・・」と、高等部の保護者の方から相談をいただいたこともあります。やはり突然できるようにはなりません。拒否の気持ちが強いお子様の場合、恐怖心が強いのかなと思います。その場合はお子様が寝ている間に手足指1本から、爪切りをしていただき、日中お子様が落ち着いているときにごく短時間で指1本から爪切りを始め、「できたね！」とたくさん声をかけてあげてください。

②地域にかかりつけ医院をもちましょう！

お子様が成長され思春期に入ると、ホルモンバランスの影響のためか、心身ともに不安定になることがあります。具体的には、まったく医療管理が必要なかったお子様が突然発作で倒れる、精神的に不安定になって自傷や登校拒否に繋がる、内服薬治療を続けていたけれど、御本人の状態と合わなくなる、ということがあります。

病院受診が必要になった場合、医師にはできるだけお子様御本人の様子を診ていただいたほうが状況を共有しやすく、よりスムーズな支援に繋がります。

今は特に問題がなくても、心配なことがあればすぐ受診できるようなかかりつけ医院があると安心です。お子様が小さい時から定期的に受診して、病院の内装や医師の顔に慣れておくとうよいです。

「家の近くに病院を探したいけど、どこにあるか分からない」と言う場合、お住まいの地域を管轄している「保健センター」に御相談してみてください。保健センターは管轄地域の病院情報をもっているほか、相談業務も担当しています。困ったな・・・というとき、お気軽に御利用なさってみてください。



「終わってみれば、学校ってあつというまでしたね」と高等部3年生の保護者の方がよくおっしゃっていました。卒業後の暮らしの方が長いですから、少しずつ地域の情報を収集しておくことをお勧めします。